

**2026 年度山口県立大学大学院履修証明プログラム
「デジタル時代におけるウェルビーイング探究プログラム」**

「生命と生活の質特論」前期 4 日間 ※対面とオンラインの併用

テーマ：「デジタル社会における人のつながりと QOL」

概要：IT 技術の進歩や AI の発展によって他者とのコミュニケーションの様態が多様化しつつあります。人間どうしのリアルな触れ合いや交流によりもたらされる心身の健康や QOL は、仮想と現実の時空を経て、果たしてどのように影響されるのでしょうか。デジタル時代における社会的つながりと QOL について、生活習慣、障害者福祉、地域交流、言語教育、宗教などの視点から多面的に探究します。

日程	回	時間	テ　マ	内　容	担当
5月9日（土）	1	8:50～10:20	イントロダクション	授業の進め方について 自己紹介 第1回の事前学習の発表 グループ討論	鈴木、齊藤、曾根、石田、西村
	2	10:30～12:00	小テーマ① 「食事・運動と QOL」	講義 1 「食事と QOL」 講義 2 「運動と QOL」	曾根、西村
	3	13:00～14:30		グループ討論①	
	4	14:40～16:00		グループ討論② グループ発表	
	5	16:10～17:50		小レポート 個人の発表、フィードバック	
5月23日（土）	6	8:50～10:20	小テーマ② 「宗教・言語教育と QOL」	事前学習の発表、 講義 1 「宗教と QOL」	鈴木、林
	7	10:30～12:00		グループ討論・発表	
	8	13:00～14:30		講義 2 「言語教育と QOL」 小レポート	
	9	14:40～16:10		個人の発表、フィードバック	
	10	8:50～10:20		事前学習の発表、 講義 1 「個の空間創造について」	
6月6日（土）	11	10:30～12:00	小テーマ③ 「個と社会のつながり」	グループ討論・発表	齊藤、石田
	12	13:00～14:30		講義 2 「社会的なつながりからみる個人の QOL」 小レポート	
	13	14:40～16:10		個人の発表、フィードバック	
	14	8:50～10:20	まとめ	個人ごとの発表	鈴木、齊藤、曾根、石田
6月20日（土）	15	10:30～12:00		最終レポート作成	

「文化マネジメント特論」前期 金曜日 18:00-19:30 ※対面あるいはオンライン
担当：齊藤 理教授

概要：人と情報がグローバルスケールで交流し、文化が複雑に絡まり合い、多様な創造的活動が生み出されている今日において、文化について幅広い知識を有し、効果的にマネジメントできる人材が求められています。本科目では、文化マネジメントの意義や関連する制度・政策について理解を深めた後、プロジェクトの企画・立案・運営手法を習得する実践的な演習課題にも取り組み、各種の文化プロジェクトを成功に導くマネジメント力を理論と実践の両面から高めていきます。授業後半は少人数編成のチーム・プロジェクト形式で進め、デザイン思考に基づき創造的に発想を拡げていくアクティブラーニングも実施します。

「健康福祉学特論」前期 月曜日 19:40-21:10 ※対面あるいはオンライン
担当：吉村耕一教授、長谷川真司准教授、丹 佳子教授

概要：本授業の狙いは、ヘルスやライフに関連する多領域を統合する学際的な「健康福祉学」を体系的に理解する糸口とすることにあります。健康・福祉領域の基礎的知識の概要について、理解した上で、自らの考えを説明することのできる力の修得を目指します。健康・福祉に関する諸課題に対する学問的アプローチについて概説します。特に着目した課題について、科学的な研究に基づく解決について検討します。授業は、講義の後、ディスカッションやグループワーク等の学びあいを含めた2段階形式で実施します。

<具体的な授業内容について>

※「文化マネジメント特論」と「健康福祉学特論」の2026年度のシラバスは現在作成中です。本学のウェブサイトに公開するのは2026年4月の前期開始以降となります。そのため、より具体的な内容については、2025年度のシラバスを参考にしてください。授業の具体的な内容には変更があることはご了承ください。

2025年度のシラバスを参照される際は、以下のようにお進みください。

山口県立大学ウェブサイト→左下バナー「学内専用」→「在学生向け 学内システム」
→「YPU ポータル」→「シラバスのご案内 シラバスをご覧になりたい方はこちら→[シラバス公開ページ](#) ※開講曜日、時限の確認もできます。」
前期か後期かを選択し、科目名を入れて検索してください。